

# 当社の人事制度から見た 地方創生の取組みについて

東京海上日動火災保険株式会  
社営業企画部 部長  
兼 地方創生・健康経営室長  
磯田 賢



TOKIO MARINE  
NICHIDO

# 東京海上日動が地方創生に取り組む理由

## ＜東京海上日動火災保険(株)の経営理念＞

お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点におき、

「安心と安全」の提供を通じて、

豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

- お客様に最大のご満足をお届けする商品・サービスをお届けし、お客様の暮らしと事業の発展に貢献します。
- 収益性・成長性・健全性において世界トップクラスの事業をグローバルに展開し、東京海上グループの中核企業として株主の負託に応えます。
- 代理店と心のかよったパートナーとして互いに協力し、研鑽し、相互の発展を図ります。
- 社員一人ひとりが創造性を発揮できる自由闊達な企業風土を築きます。
- 良き企業市民として、地球環境保護、人権尊重、コンプライアンス、社会貢献等の社会的責任を果たし、広く地域・社会に貢献します。



各地域での経営理念の実践＝地方創生



## 経営の想い



東京海上の国内損保事業は個人・法人向けともに**3分の2は地方が占める**。つまり、**地方経済の動向が損保事業の未来を左右している**。「**会社としての本気度を示す**ため、2016年7月に専門部署となる地方創生室を立ち上げ、組織的に地域経済活性化に取り組む。

## 経済同友会の地方創生活動

経済同友会の地方創生委員会において、昨年度末まで東京海上ホールディングス取締役会長の隅（現：日本経済団体連合会副議長）が委員長を務めた後、今年度より取締役社長の北沢が副委員長を務めており、財界活動の中で地方創生について積極的に取り組んでいる。

## 推進態勢の整備（2018年3月末時点）

自治体・金融機関・商工団体等との取組推進のため、専門部署の設置や推進者の任命を行い、態勢を整備した。

- **地方創生の全社的推進を担う「地方創生室」の新設（専任5・兼務33の計38名態勢）**  
本社内12の関係部署からの兼務者により、あらゆるニーズへの柔軟な対応を実現。
- **全国の営業部店で推進者を任命**  
61部店に各2名の担当者が、各地の自治体等の地方創生に関するニーズに応じた提案・支援を実施

⇒全体として**約150名体制**で推進を図っている。



KEIZAI DOYUKAI 公益社団法人 経済同友会  
Japan Association of Corporate Executives

# 各地域の活性化は、損害保険事業の成長に繋がる！





# 支援メニュー（例）

～以下支援メニューを中心としながら、各地のニーズに合わせた支援を実施～

しごと	1. インバウンド対応支援	【国内事業者向け】訪日外国人の集客や受入態勢強化に役立つセミナーやツールの提供。【訪日外国人（旅行者）向け】新型海外旅行保険
	2. 海外展開支援	海外支援に向けた各種コンサルティングの実施やセミナーの開催
	3. BCP策定支援	災害に備えた体制強化や、地域防災計画等に基づく各企業での行動計画等の作成支援
	4. 農業支援	農業の労務管理、6次産業化に向けたコンサルティングの実施及びセミナーの開催等
	5. 金融機関との共同取組	金融機関が提供する商品への当社商品・サービスの付帯による価値向上（農業の風評見舞金制度など）
ひと	6. 健康経営・働き方改革支援	健康経営のサポート、仕事の両立、健康管理・配慮、ライフデザインに関するセミナーやサービスの提供
	7. 介護・がん治療 離職防止支援	介護・がん治療による離職を回避するための工夫等に関するセミナーの開催
	8. ヘルスケアサポート	メンタルヘルス対策推進策の提供、健康セミナー等の開催
	9. 生活設計支援	公務員向けLPS・401kの導入
	10. 自治体研修生制度	自治体職員の人材育成を目的とした人材交流や派遣研修の実施
	11. 企業人材育成支援	次世代を担う企業人材の育成支援等
	12. 環境・防災教育支援	みどりの授業、ぼうさい授業の開催
まち	13. 情報発信支援	物産展等を通じた魅力発信
	14. 自転車リスク対応	自転車保険のカスタマイズ

# 地域の活性化には様々な課題がある

大きな課題の1つとして、  
『東京1極集中』

ご参考として  
当社の人事制度・状況説明



# 【当社の制度①】 2つのワークスタイル

グローバルコース  
(全体の約30%)

国内外を問わない勤務地域において  
経験を重ね、キャリアアップを図る。

コース区分の転換

エリアコース  
【地域毎の採用】  
(全体の約70%)

一定の勤務地域において経験を重ね  
本人のキャリアビジョンに応じて  
キャリアアップを図る。

ワイド型のコース選択も可能

※総合職・一般職の区分はありません。

※いずれのコースも性別は問いません。

# ワークスタイルに応じたコース選択

## 【ワイド型】

新しい環境や大きな役割にチャレンジできる機会を広げるために、エリア内で転居転勤ができる申請型のキャリアアップ応援制度

＜一例：九州エリア＞  
福岡・大分・佐賀  
長崎・鹿児島・宮崎  
沖縄





# 東京海上日動の求める人材像

～エリアコースに向けて～

## — 地元貢献し、地域を支え続ける人材 —

男女問わず、地元へ愛着を持ち、長期的にその地元へ貢献して「地方創生」を支えていく人材

一定地域内でJOBローテーションを通じてキャリアを積みながら、地域全体へ貢献できる人材

## 【当社の制度②】 JOBリクエスト制度

海外や社内ベンチャープログラム等、  
様々なポストへのJOBリクエストも可能

Iターン異動

将来にわたる勤務エリア変更  
(結婚後、配偶者の転勤先の支店に勤務等)

Uターン異動

一定期間の勤務エリア変更  
(キャリアアップのため、一定期間首都圏に勤務等)

お役に立ち隊

一定期間の勤務エリア変更  
(出産・育児休暇、退職等で欠員が生じる一方で、近隣地域の従業員の異動や新規採用を速やかに実施することが困難な職場を支援するために異動)



# エリアコース従業員としての キャリアパスのイメージ

役員

役員として地区全体を担当し、  
営業推進、人材育成等を統括

部長  
支店長

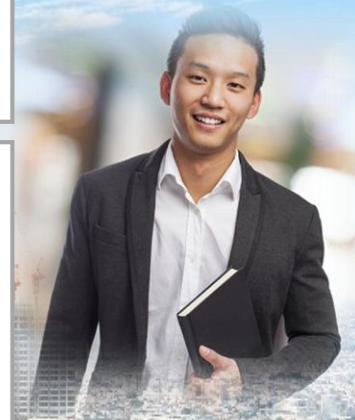
組織長・リーダーとして、組織運営  
や目標達成、人材育成等において  
高い成果を上げ、組織を牽引

課長  
支社長

担当者

JOBローテーションを通じて  
様々な支社で経験を積み、  
基礎知識・スキルを習得する。

CA  
RE  
ER  
UP



# エリアコース従業員のキャリアパス

## 常務執行役員 吉田正子

地域営業、本社管理部門、  
企業営業などジョブローテーション  
を経て

エリアコースから常務執行役員

へ

※エリアコースからグローバルコースに転換し、  
役員となったケースもあり。





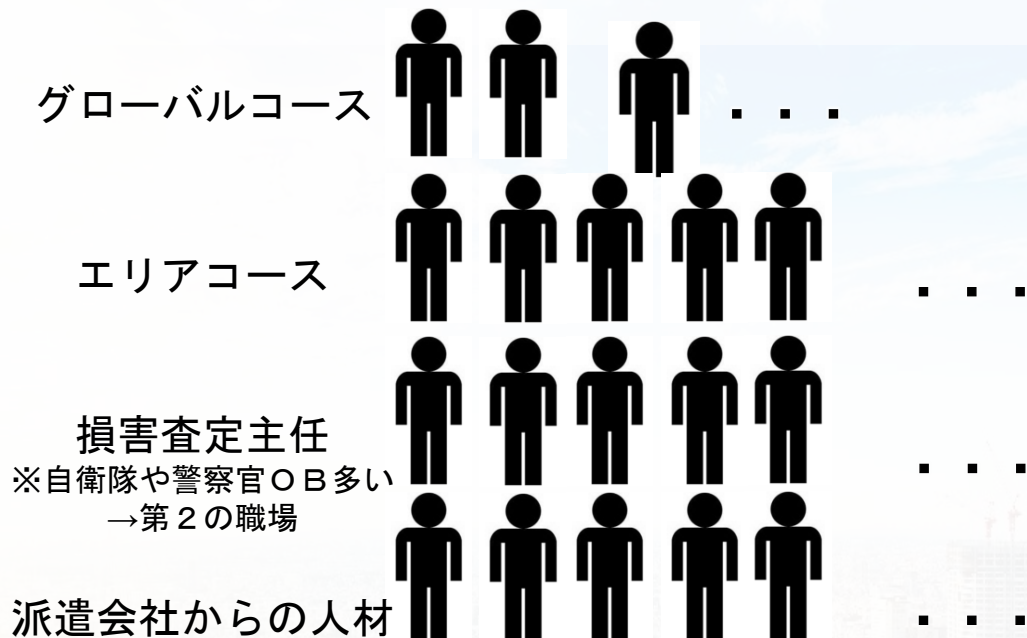
# エリアコースで入社した社員の声

社会人としてのスタートを慣れ親しんだ地元で、  
家族のサポートを得ながら過ごせたことは  
自分にとって大きかった。

エリアコースもグローバルコースも挑戦できる仕事の  
幅や裁量は変わらない。愛着のある地元の発展、  
地方創生に貢献できることはやりがいに繋がっている。

ワイド型やJOBリクエスト制度等、自身のビジョンや  
働き方に合わせて選べる選択肢が多く柔軟性がある。  
実際に多様な仕事に携われ、自分の成長に繋がった。

# 支店（概ね県単位）の人材構成イメージ



地域での  
雇用が  
8割以上

（更に）支店の先には多数の代理店さんが



エリアコースや代理店さん等  
地域に根差した方々が  
「地方創生」の取組みの主体に！！







# 地域の関係者を広く巻き込んだ事例

～「地方創生」「相互研鑽」「人脈構築」を目指し、  
産官学勤労言の座組による地方創生研鑽会を実施！！～

## <①愛知県創生研鑽会>

(2017年8月～2018年2月)

- 県内の有力企業とともに、総勢48社62名で実施。
- RESAS、ロジカルシンキング、総合戦略を学び、県への政策提言を検討。
- 最終発表会には愛知県石原副知事、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の天津参事官の他、派遣元企業の方々を含め104名が参加。

<最終発表会・開会のご挨拶 (松原常務執行役員)>



<最終発表会・来賓者ご挨拶 (石原副知事)>

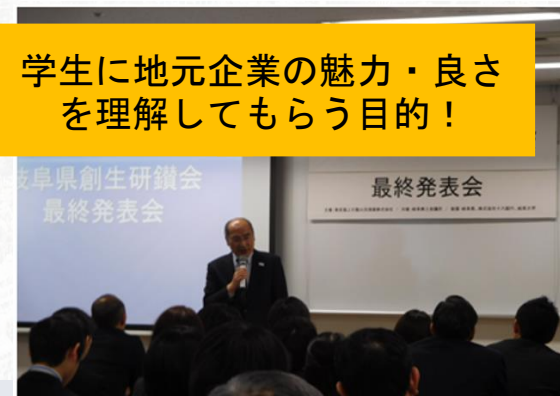


## <②岐阜県創生研鑽会>

(2017年11月～2018年2月)

- 総勢27社1校44名で実施。県内企業に加え、**岐阜大学の学生も参加**。
- 岐阜県、十六銀行、岐阜商工会議所にも協力いただいた取組みであり、最終発表会には103名が参加。

<最終発表会・開会のご挨拶 (露口常務執行役員)>



<懇親会 (受講者集合写真)>





# 企業として地方創生の活動を長期的に取り組むためには

## 地方創生の基本的な考え方

C S R : 企業の社会的責任 ( corporate social responsibility )

C S V : 共有価値の創造 ( Creating Shared Value )

## 地方創生に対する取り組み方針

東京海上グループソリューションを活用した地方創生取り組みへの貢献を通じ、事業の拡大を図るとともに、地方とともに成長することを目指しています。

任地を愛せよ！

An aerial photograph of a dense urban landscape, likely Tokyo, featuring a mix of high-rise glass skyscrapers and lower-rise residential buildings. The sky is bright blue with scattered white clouds, and the sun is visible on the left side, creating a lens flare effect. A semi-transparent white banner is overlaid across the middle of the image, containing Japanese text.

**ご清聴、ありがとうございました。**



## Message from all over Japan

日本全国で事業を展開し、各地域の企業や人々とともに歴史を刻んできた東京海上日動は、日本全国で、当社の次代を担う人材の採用を行っています。

東京海上日動がリーディングカンパニーとして存在している理由。

それは、全国の社員が、地域の企業や人々とともに、その発展に貢献してきたから。

次の100年も、その次の100年も、日本中の企業や人々から必要とされる存在になるために。

私たちと一緒に地域の未来、そして当社の未来を創っていく

新しい仲間とお会いしたいと思っています。

### 地域に密着した活気あふれる職場のメンバーになりませんか。

#### 徳島支店

徳島支店は、毎年、日本三大盆踊りで有名な「阿波踊り」に参加しています。社員や代理店さん、そのご家族などで結成される「東京海上日動連」。熱気あふれる演舞場の中、大きな掛け声とともに元気いっぱい踊ります。仕事もプライベートも全力投球。地域に密着した活気あふれる徳島支店。あなたもぜひ、メンバーの一員になりませんか。



### 地元、鹿児島を元気にしてくれる、そんな仲間との出会いを待っています。

#### 鹿児島支店

鹿児島支店の担当エリアは、桜島を抱え、奄美諸島を含む南北およそ590kmもの広範囲にわたっており、各地域のさまざまな産業の発展や伝統・文化をしっかりとサポートしていく使命を担っています。人・産業・自然に恵まれた環境の中で、各地域から多様な価値観を持つ社員が集まる当支店では、「メンバー一人ひとりが誇れる鹿児島支店を築く」とのスローガンのもと、日々元気に活動しています。私たちと一緒に地元鹿児島を元気にしてくれる皆さんに、一人でも多くお会いできることを楽しみにしています。



### 全道各地で、一緒に北海道の経済発展に貢献しませんか。

#### 北海道地区

北海道は広域エリアで「札幌・函館・室蘭・苫小牧・帯広・釧路・旭川・北見」に営業支社・損害サービス課があり、それぞれの距離は離れていますが、異動を通じた交流なども積極的に行っています。「北海道を愛し、北海道から生まれる新たな産業の挑戦を全力でサポートする!」そんな熱い志を持つメンバーが、皆さんにお会いできるのを楽しみにしております!!



### 若手社員が多く、明るく和気あいが、自慢です。

#### 盛岡支店

盛岡支店は若手社員が多く、仕事では明るく和気あいがあつた雰囲気の中で、日々切磋琢磨しながら頑張っています!より強固なチームワークを形成するため、仕事以外でも、夏は「さんさ踊り」に「川くだり」、冬は「スノーボード」に「温泉」など、四季を通してさまざまなレクリエーション活動を行い、親睦を深めています!盛岡支店と一緒に盛り上げてくれる皆さんとお会いできるのを、社員一同心よりお待ちしております!!



### 一人ひとりが、きらきら輝ける支店を皆さんと一緒に創りたい。

#### 山梨支店

富士山をはじめ、ぶどうの収穫量やミネラルウォーター出荷額など数々の日本一を誇る山梨県において、私たちは今、「日本で一番『人』が育つ会社」を目指し、SWAT運動を展開しています。明るく元気な職場の中で、「(S)支え、(W)分け、(A)与え、(T)助け」合いながら、社員一人ひとりが、きらきら輝くことができる支店を、皆さんと一緒に創っていきたくと思っています。気軽に甲府や富士吉田の当社ビルにお立ち寄りいただき、私たちの想いと雰囲気を感じてくださいね。



●沖縄支店

